

情報・プラットフォーム

▼
特集

新事業×地域連携 ～新たな取り組みは地域とともに～



- 新事業×地域連携 企業紹介 1～6
- 高知県よろず支援拠点通信 7～8
- パソコンを快適にしよう 9～10
- 羽ばたく!高知のものづくり..... 11

- 高知県工業技術センターだより 12
- 高知県事業承継・引継ぎ支援センター 13
- お〜い!会員さん 14
- INFORMATION..... 15

ものづくり総合技術展
HI 2022
開催のご案内

リアル
展示会

11月10日 木 ~ 12日 土
午前10時~午後4時 会場：高知ちばさんセンター

入場
無料

オンライン
展示会

10月11日 火 公開
リアル展示会に先立ち、随時情報更新中!



優れた技術・製品の紹介や、商談を行う展示商談会を、リアルとオンラインのハイブリット型で開催します。

飲食コーナー



県内人気のキッチンカーや
ご当地グルメが出店

会場／大ホール北側
時間／10:00~16:00

〈出展グルメ例〉
タコライス
トマトチーズパイ
トッポギ
チヂミ
韓国おにぎり
焼き肉丼
パンチェッタ



山田高校
山田まん、パン他



安芸桜ヶ丘高校
芋チップ他

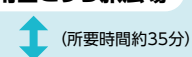
高校生の
グルメ販売も
お楽しみに!

併催イベント 会場／多目的ホール

第51回高知県教育文化祭児童生徒発明くふう展
第65回高知県発明くふう展(一般の部)

無料シャトルバスをご利用ください!
(約60分毎)

JR高知駅南口こうち旅広場



所要時間約35分

高知ちばさんセンター

始発9:00・最終15:00

12月のみ開催イベント 事前申込制 こども ものづくり教室

会場／高知県立地域職業訓練センター

木の実クラフト



協力／高知県立
月見山こどもの森
ドングリなどの木の
実や木材を使って
オリジナルたぬきを
作ろう!

- 第3研修室 ●所要時間／約40分
- 定員／各回12名
- 料金／200円(税込)
- 開催時間／①10:00~ ②11:00~
③13:00~ ④14:00~ ⑤15:00~

ガラスサンドブラスト体験



協力／内原野陶芸館
ガラスの器に描いたイ
ラスト部分に砂を吹き付
け表面を削り、スリガラ
スにする体験教室。

- 第1研修室 ●所要時間／60分
- 定員／各回5名
- 料金／1,500円(税込)
- 開催時間／①10:00~ ②11:15~
③13:00~ ④14:15~

ワクワク・木の時計作り



協力／土佐草木花
オリジナルの木の
時計を作ろう!

- 第2研修室
- 所要時間／30~60分
- 定員／各回6名
- 料金／1,500円(税込)
- 開催時間／①11:00~ ②14:00~

高校生が教える! ものづくり教室

会場／大ホール東・自動販売機前スペース

結索標本を作ってみよう



協力／高知海洋高校
よく使う便利な
ロープの結び方
を覚えよう!

- 所要時間／約30分
- 定員／各回8名
- 料金／無料
- 開催時間／①10:00~ ②11:00~
③13:00~ ④14:00~

木製グライダーを作ろう



協力／高知東工業高校
杉板を使ったグライ
ダーを作ってその
場での入れゲーム
をして遊ぼう。

- 所要時間／約45分
- 定員／各回5名
- 料金／無料
- 開催時間／①10:00~
②11:00~

申込方法

右上のQRコード(ものメッセ
KOCHI 2022ホームページ)の申
し込みフォームからお申し込みく
ださい。10月20日(木)10時から受
付開始し、各回先着順で定員にな
り次第締め切りになります。

事前申込み不要



レザークラフト体験

協力／高知リハビリテーション
専門学校
会場／高知県立地域職業訓練センター 第4研修室

本革を使ってあなただけのキーホルダーやヘアゴムなど
を作ろう。

- 所要時間／30分程度 ●料金／無料
- 開催時間(随時)／10:00~15:30

※材料がなくなり次第終了します。



土佐和紙漉き体験

協力／いの町紙の博物館

会場／大ホール東・大屋根下

土佐楮を原料にした紙漉き体験、小さなお子さまでも
できます。

- 所要時間／20分(紙漉きから仕上がりまで) ●料金／無料
- 開催時間(随時)／①10:00~12:00 ②12:30~15:30

事前申込制 体験教室 会場／高知県立地域職業訓練センター

こども
鋳物教室

- 体験時間／120分 ●定員／各回20名 ●料金／無料 ●開催時間／①10:00~12:00 ②13:00~15:00

申込方法 高知県工業会まで電話(TEL088-854-8993)またはメール(kogyokai@kochi-ia.or.jp)にて10月28日(金)までにお申し
込みください(定員については新型コロナウイルス感染症拡大状況により制限する可能性があります)。

来場される方へ
のお願い

密集状態防止のため、入場制限を行う場合がありますので、規定の入場者数に達した際は予めご了承ください。
飲食コーナー、ものづくり教室は新型コロナウイルス感染症拡大状況により変更、中止になる場合があります。
掲載内容は令和4年9月28日時点の情報となっています。最新の情報はオンラインサイトをご確認ください。

ものづくりメッセ KOC

第11回 高知県

本県の「ものづくりの地産地消」と「地産外商」を一層促進することを目的に、高知県内で「ものづくり」に携わる事業者の皆さまの

ごあいさつ

ものメッセKOCHIは、本県の優れた技術や製品を県内外の皆さまに広く知っていただくことを目的とした県内最大級の展示会で、今年で11回目を迎えます。この展示会が、高知の「ものづくり」のさらなる取引拡大や新たな事業展開へとつながっていくとともに、次代を担う若い皆さんに、県内企業を将来の進路として考えていただくきっかけになることを願っております。

また、開催に向けまして、多大なご支援、ご協力をいただいております出展者をはじめ関係の皆さま方に心からお礼申し上げます。

高知県知事 濱田 省司



リアル展示会今年の見どころ!

迫力の動き、音、大きさに高知の「ものづくり」を体感!

デモンストレーションコーナー

会場/大ホール

大ホール中央部に、ご来場の皆さまが、動きや音、大きさなどを体感できる機械、製品等を一堂に集めたデモンストレーションコーナーを今年新たに設置しました。

お子さまからご年配の方まで多くの方々が、目で、耳で高知の「ものづくり」の迫力を一層体感できるコーナーです。

起震車で
震度7を体験!



南海トラフ地震を想定した揺れを体験いただくことで、地震災害に対する備えや、身の守り方を学ぶことができます。

- 乗車定員/4名/回 ●料金/無料
- 開催時間(随時)/10:00~15:30

出展者のご紹介

デモンストレーションゾーン

高知県のものづくりを会場で体感できるエリア

- | | |
|-----------------|--------------|
| ① 株式会社井鐵工所 | ⑨ 株式会社高知丸高 |
| ② 株式会社上田電機 | ⑩ 株式会社サマー工房 |
| ③ 株式会社SKK | ⑪ 三恵株式会社 |
| ④ 株式会社m.e.works | ⑫ 株式会社太陽 |
| ⑤ 株式会社垣内 | ⑬ 株式会社土佐組子 |
| ⑥ 株式会社クリエイト・テーマ | ⑭ 土佐草木花 |
| ⑦ 株式会社コアテック | ⑮ 不二電気工業株式会社 |
| ⑧ 高知工科大学 | ⑯ 株式会社山崎技研 |

産業技術・デジタル化ゾーン

産業機械や農林水産業、デジタル化に関する技術のエリア

- | | |
|------------------|----------------------|
| ① IT PRODUCT株式会社 | ⑭ ツカサ重機株式会社 |
| ② 株式会社栄光工業 | ⑮ 株式会社特殊製鋼所 |
| ③ 株式会社エスイージー | ⑯ 株式会社土佐技術交流プラザ |
| ④ 株式会社オガサ製工 | ⑰ 株式会社土佐電子 |
| ⑤ 株式会社兼松エンジニアリング | ⑱ 株式会社土佐農機 |
| ⑥ 株式会社カマハラ鋳鋼所 | ⑲ 株式会社トミナガ |
| ⑦ 株式会社キヨトウ | ⑳ パシフィックソフトウェア開発株式会社 |
| ⑧ 高知機型工業株式会社 | ㉑ 株式会社ミロク製作所 |
| ⑨ 株式会社高知県工業会 | ㉒ 株式会社安川メカトロック |
| ⑩ 株式会社高知県情報産業協会 | ㉓ 高知営業所 |
| ⑪ 高菱電機株式会社 | ㉔ YAMAKIN株式会社 |
| ⑫ 株式会社坂本技研 | ㉕ りとるラボ |
| ⑬ 四国アセチレン工業株式会社 | ㉖ 株式会社和田機械 |
| ⑭ 株式会社第一コンサルタンツ | ㉗ 株式会社ダイドウ |

屋外展示ゾーン

屋外での展示で真価を発揮する機器等のエリア

- | | |
|---------------------|-------------------|
| ① ウシオ製作所株式会社 | ⑥ 西野工作所 |
| ② 同株式会社OUCHI企画 | ⑦ ミタニ建設工業株式会社 |
| ③ 小磯鉄工 | (株式会社西原鉄工・街下原工務店) |
| ④ 高知県立(高知・中村)高等技術学校 | ⑧ 株式会社ユーチカ |
| ⑤ 株式会社高知丸高 | ⑨ 理工エンジニアリング株式会社 |

食と住まいのゾーン

県内の特産品を使用した製品や加工機器、暮らしに関する製品のエリア

- | | | |
|------------------|-------------------|---------------------|
| ① 株式会社イータスインザルーム | ⑬ 高知県瓦屋根工事組合 | ⑮ 株式会社土佐龍 |
| ② 入交コーポレーション株式会社 | ⑭ 高知県食品工業団地事業(協組) | ⑯ 株式会社戸田商行 |
| ③ 株式会社Ueta LABO | ⑰ 株式会社高知県製紙工業会 | ⑰ ニヨド印刷株式会社 |
| ④ 株式会社エスエス | ⑱ 高知県手すき和紙(協組) | ⑱ 株式会社フジオカ |
| ⑤ 株式会社エンジェルガーデン | ⑲ (協組)高幡木材センター | ⑲ 穂岐山刃物株式会社 |
| ⑥ Ocean Leather | ⑳ こまつや | ⑳ マリンゴールド株式会社 |
| ⑦ 学遊窯 | ㉑ 株式会社三彩 | ㉑ 株式会社ミロクテクノウッド |
| ⑧ 機能素材株式会社 | ㉒ 三昭紙業株式会社 | ㉒ 本山人印刷株式会社 |
| ⑨ 金星製紙株式会社 | ㉓ 四万十うなぎ販売株式会社 | ㉓ Paper message 事業部 |
| ⑩ クルミ工房 | ㉔ 株式会社タナカショク | ㉔ 株式会社山兆水産 |
| ⑪ 黒島鍛造工場 | ㉕ 株式会社ツボイ | ㉕ YaYaパール |
| ⑫ 株式会社ケンセン35 | ㉖ 有特選呉服いしはら | |

防災技術ゾーン

地震や災害に備える防災用品や機器、技術のエリア

- ① インタレスト・プロダクション
- ② 株式会社大勝製造所
- ③ 株式会社技研製作所
- ④ 株式会社四国浄管
- ⑤ 株式会社島産業
- ⑥ 株式会社新来島高知重工
- ⑦ SLICK株式会社
- ⑧ 関株式会社 洋紙・包材事業部
- ⑨ 株式会社タケナカダンボール
- ⑩ 株式会社TSシール工業
- ⑪ 株式会社有土佐通信
- ⑫ 株式会社西宮産業
- ⑬ 株式会社マシユール
- ⑭ 有丸英製紙
- ⑮ 有吉村デンソー

コンサルティングゾーン

ものづくりに関する支援、相談のエリア

- ① オーテピア高知図書館
- ② 工業系公設試験研究機関(高知県工業技術センター/高知県立紙産業技術センター/高知県海洋深層水研究所)
- ③ 株式会社高知県移住促進・人材確保センター
- ④ 高知県計量協会/高知県工業技術センター計量検定室/高知市計量検査所
- ⑤ 株式会社高知県発明協会
- ⑥ 株式会社高知県貿易協会
- ⑦ 高知県よろず支援拠点
- ⑧ (公財)産業雇用安定センター
- ⑨ 東京海上日動火災保険株式会社

新事業×地域連携

「新たな取り組みは地域とともに」

2年以上にわたるコロナ禍や原油高騰によるコスト増、世界的なサプライチェーンの混乱による原材料不足など、企業の経営環境は厳しさを増しています。そのような中、今月号では同業他社や他業種、地域と協力して今までになかった連携を生み出し、地域への貢献を目指して新たな展開をスタートさせた株式会社KMTエンタープライズ、有限会社戸田商行、井上ワイナリー株式会社の3社を紹介します。

5社の経営者が会社を設立

株式会社KMTエンタープライズは、株式会社暁産業、株式会社カマハラ鉄鋼所、株式会社トミナガ、濱村鉄工有限会社、有限会社森岡製作所の県内のものづくり企業5社の経営者が集まり、今年3月に設立された会社です。

「とことん、鉄。」をキーワードに、長きにわたり鉄鋼業を営んできた5社それぞれが得意とする分野を生かし、鉄材の材料調達から素材加工、鋳鋼品、鋳鉄品



会社のキーワード



鋳造砂型製品

の製造、機械加工や製缶、溶接、板金と、加工や製品化までの流れを一貫して行えることが、同社の強みです。

高知への仕事を取りこぼさない

この5社の代表者は、それぞれが代表に就任する前の若手の頃から高知県工業会のメンバーとして20年近くの付き合いがあり、ここ7～8年ほどは商談会や展示会の出展等、工業会や産業振興センターと連携しながら、受注拡大の取り組みを行ってききました。しかし幹旋された案件や、商談会などで発注企業から提示される条件の中には、自社だけでは加工が完結できないものや、数量的にこなすのが難しいものがあり、都度加工可能な企業を探してから受注するというプロセスが必要となっていました。そのため、「受けたくても受けられない、取りこぼしていた案件もあった」とのことです。

そのような中で、5名ともが会社の代表者となり、意思決定がスムーズにできるようになったことや、5社が競合することなく違った分野のスペシャリストであることから、これまで受注できなかった仕事を個々の企業としてではなく、「高知の製造業」として取りこぼすことなく受注しようという事で、今回新たな会社の設立に至りました。

製造業が連携するメリット

同社は会社として工場を持つわけではなく、あくまで仕事を受注する窓口であり、高知の製造業の受注の受け皿となる目的で設立されました。それぞれの代表者が「社員」としてこの会社を構成することで、県外からの発注案件をスムーズに受けられる仕組みを整えたことがこの会社の最大の特長です。会社組織にすることによって、「高知県の製造業として、できるだけ発注案件を受けよう」といった意気込みで、スピーディーに取り組む意識が生まれたとのこと。

また、原材料調達のコスト削減も期待できるほか、それぞれの会社の繁忙期や閑散期などの情報をお互いに密に共有でき、仕事を回し合えるというメリットがあります。



プラント部品

一方、発注企業にとっても一社に発注することで一連の加工ができ、責任の所在が明確である安心感を得られることのほか、取引を開始する際の信用調査や、取引口座の管理などが一社で済むというメリットがあります。



工場内



大型鋳鋼品

これからの「高知の製造業」のために

コロナ禍や原材料の品薄、調達コスト増など、製造業を取り巻く環境は依然として厳しい状況です。そのような中での船出となった同社ですが、「高知の製造業の窓口」として少しでも多くの受注をすること、年間を通じて安定した仕事を確保し、この5社にとどまらず工業会の会員企業も含めた高知の製造業全体を盛り上げ、少しでも地域のものづくりの潤いにつなげることが大きな使命だと考えています。

そのために、広報や積極的な営業活動、展示会や商談会への参加を通じて、発注企業からはもちろん県内企業からも「この会

代表取締役社長 濱村氏



data

株式会社KMTエンタープライズ

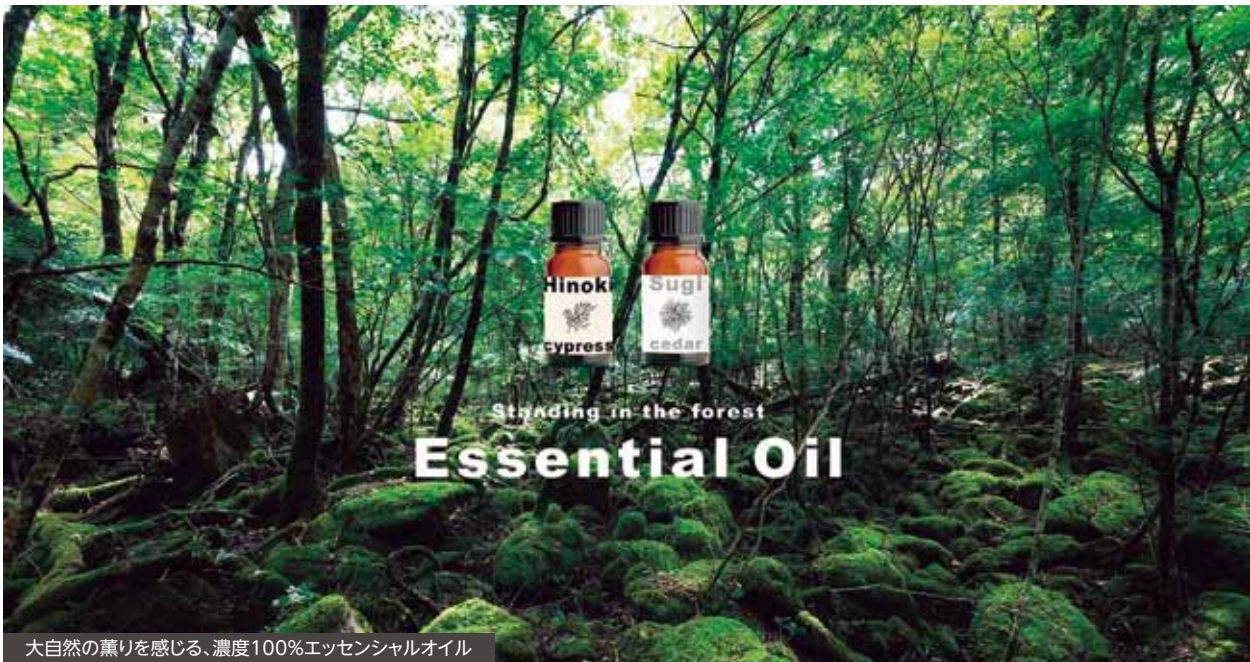
【代表取締役社長 濱村 力】

■高知市和泉町2番8号
RETOROWA201号
■TEL:088-894-5456



鋳鋼品の仕上げ工程

社なら大丈夫」と思ってもらえるよう、まずは会社の信用と実績を高めていくことから取り組みを進めていくと熱心に語られました。



大自然の薫りを感じる、濃度100%エッセンシャルオイル

新ブランド 「MIIICIL」の立ち上げ

昭和36年創業の有限会社戸田商行は、国内唯一の木毛（もくめん）の専門メーカーです。木毛とは木材を削って作った天然の緩衝材のことを指しますが、同社ではアカ松、ヒノキ、スギ、クスノキで木毛を製造し、吸放湿性、消臭力や香り等それぞれの木の特性を生かして、シューズキーパーや枕用アロマシートなどの商品も展開しています。

そのような同社が、昨年12月に植物精油抽出事業を開始しました。精油Ⅱエッセンシャルオイルとは植物の花・葉・果皮・樹脂など天然の素材から産出される揮発性の有機物で、それぞれ特有の芳香を持ち、心身のストレス緩和などに働きかけるものです。原材料に、これまでは山に放置されていた高知県産のヒノキやスギの枝葉の部分を活用し、エッセンシャルオイルの新ブランド「MIIICIL（ミシル）」を立ち上げました。

伝統を守りながら新事業へ参入

新事業開始のきっかけは、2019年に木毛を扱いたいという企業から連絡があり、取り引きが始まって親密さ

を増していくなかで、エッセンシャルオイルを製造してほしいと打診されたことです。当時はコスト面などの問題もあり実現には至りませんでした。エッセンシャルオイルを取り扱っていた経緯もあり「いつかは自社で製造したい」という思いがあったそうです。そして、企画をあたためていくなかで2021年に国の補助事業に採択され、オイルを抽出する水蒸気蒸留装置を導入することができました。

新事業への参入に際し、「まずは社員の理解を得ることを重視した」と戸田社長はいます。リスクを最小限にするため、当面は新事業での雇用はしないという方針をたて、木毛事業とオイル事業が両立できるよう、企画段階から生産の現場を預かる部長にも参加してもらい慎重に計画を進めていきました。

蒸留事業の開始にあたり、研修を重ね、木毛製造で培った自然物の加工技術を生かしながら、蒸留技術を確認していきましました。そして、葉と枝の下処理の仕



オイルを抽出する水蒸気蒸留装置



未利用だった高知の桧の枝葉

方や配合による蒸留率や香りの検証を何度も重ね、ついに「MICIL」ならではのエッセンシャルオイルにたどり着きました。また、コンセプト作りにも時間をかけ、パッケージデザインやパンフレット、ランディングページまで、こだわりを持って「MICIL」は誕生しました。

新事業に込めた想い

「MICIL」とは、戸田実知子社長の名前から「実知」の部分を取って「ミシル」と読ませたものです。当初は自身の名前をブランドに冠することに戸惑いがあったものの、自身の心身の不調がエッセンシャルオイルにより救われた経緯から、ブランドに対する愛着や想い、責任と覚悟を込めました。

木毛は、品質の良さや質感を評価して使い続けてくれるユーザーに支えられ創業60年を超えています。そして自然材を使用したエッセンシャルオイルは、年々需要が伸びており、今回新たに開始した植物精油抽出事業を発展させることで、木毛事業とのシナジー効果が発揮され事業全体が発展することを期待しています。



取締役社長 戸田氏



リラックスタイムのおともに

未来を見据えた「コト」づくり

「事業は『コト』づくり。どのような人たちが、どのような想いで、どんなものを作っているのかという『コト』を発信して『共感』してもらおう。商品を『推し』てもらわないと我々のような地方の中小企業は生き残っていけない！」と戸田社長は語ります。

新事業は一般消費者がメインターゲットになるため、商品や原材料についてはもちろん、これまで会社が歩んできたストーリーや、35年前から続く障害者雇用、カーボン・オフセット、こうちSDGs推進企業への登録など会社のあらゆる取り組みや、社長自身の辛い経験までも「コト」として発信し「共感」を得てファンを増やしていくことが新事業の成功へつなぐと確信しています。8月から9月にかけて行ったクラウドファンディングでは、わずか1日で目標額を達成、2日目には倍の金額を超え、その取り組みは徐々に成果になります。

つあります。

新事業はまだ始まったばかりです。今後は地元土佐市が文旦の産地である強みを生かして、文旦の未利用材を集め、加工業務を障害者施設に依頼し、オイル抽出につなげていく新しいスキーム作りを考えていると戸田社長は言います。この事業が大きく成長し地域に貢献できることで、末永く続く産業になるよう、10年ほど先の構想も描きながら「コト」づくりと発信を続けていきます。



有限会社戸田商行の社員の皆様



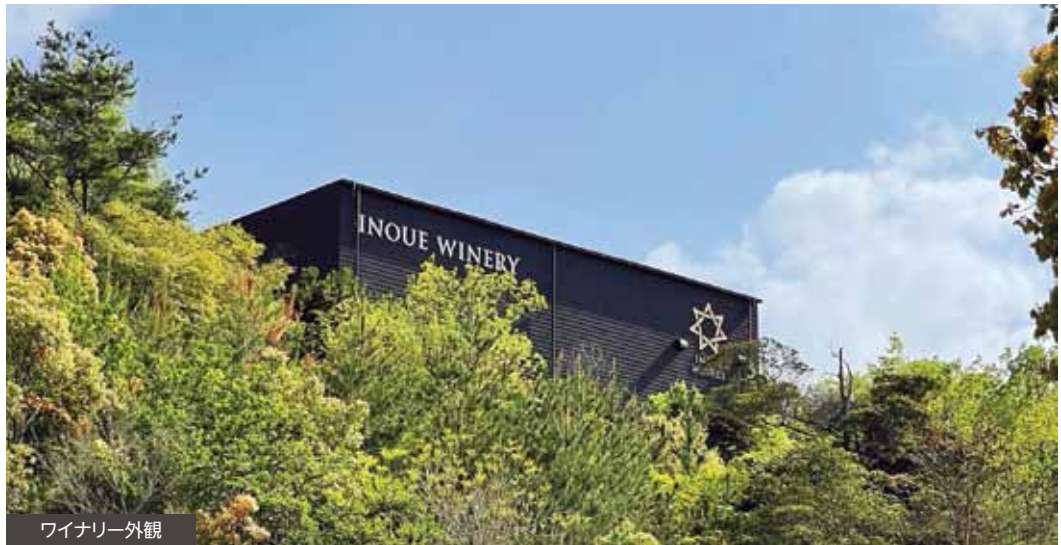
data

有限会社戸田商行
【取締役社長 戸田 実知子】
■土佐市本村580番地
■TEL:088-855-0426
■FAX:088-855-1278



4月29日ブランドオープン

今、まさに収穫の時期を迎えたブドウ。日本でブドウといえば、山梨や長野、岡山が思い浮かびますが、そのブドウを高知で栽培し、さらにはワイン醸造している井上



ワイナリー外観

ワイナリー株式会社。今年の4月29日には、醸造所とショップカフェを併設する「井上ワイナリー」のいち醸造所が三宝山の中腹にブランドオープンしました。ワインに対する情熱と、地域と連携し高知を盛り上げていきたいという高知愛で、今まで誰もやっていなかったという世界に挑戦する井上ワイナリー株式会社の社長であり、井上石灰工業株式会社の6代目社長でもある井上孝志氏にお話を伺いました。

オープンから現在まで

ワインの売れ行きはオープン当初から盛況で、夏休みが終わる8月末までのストックが7月中旬には在庫ゼロに。急遽、山梨のブドウで代用しているほどの人気ぶりです。さらに、地元山北で採れた山北みかんをワインにした「みかんワイン」を約500本製造しましたが、それも3日間で完売するほどの反響を呼んでいます。井上ワイナリーでのワインの最大生産能力は年間40,000本に対し、昨年は8,000本を生産。ブドウの収穫量には左右されるものの、県内でのブドウの圃場は拡大しており、フル稼働が来る日もそう遠くはなさそうです。

このように順調に営業を進める井上ワイナリー。オープンしたきっかけは、ワイナリーの母体であり石灰の製造・販売を手掛ける井上石灰工業株式会社の製品「ICボルドー」にありました。



みかんのワイン

ICボルドーとワイン作りのきっかけ

1884年(明治17年)に、高知県南国市の稲生(イナブ)で肥料・農薬・土木建設用石灰・消石灰の製造を始めた井上石灰工業。自社で開発した「ICボルドー(新JAS法有機農産物に使用できる農薬)」は、1994年(平成6年)の発売開始以来、国内外で知られる殺菌剤として、ブドウ栽培を始め多くの果樹栽培の品質向上に一翼を担ってきました。

ただ、「ICボルドーの開発・販売当時はワインを自社で製造することは考えてはいなかった」とのことです。きっかけとなったのが、ICボルドーを通じて付き合っていた「志村葡萄研究所(山梨県)」の志村富男所長(名誉農学博士)からの「ワインを自分で作ってみたら?」という言葉だったと井上社長は話します。それと合わせて、もともと井上社長はワイン好き。さらに、もう一つの大きなきっかけは井上石灰工業の創業の地である南国市稲生が、ブドウ作りに適したアルカリ寄りの土壌であったこと。ICボルドー、志村所長の一言、井上社長のワイン好き、ブドウ作りに適した土壌、このどれか一つでも欠けていたとしたらワイン作りには至っていません。

食とワインで地域をつなぐ

井上ワイナリーが原料となるブドウを県内で生産している圃場は、山北・手結・稲生・香北・梶原・佐川の全部で6カ所。それぞれの土地のおいしい食べ物に合ったワインを作るために、ブドウの品種も圃場により違います。栽培している品種は、シャルドネ、マルスラン、アルバリーニョ、エイトゴールドなど8種類。中でもエイトゴ

ショップへのこだわり

ルドは、井上ワイナリーでしか栽培していないオリジナル品種です。
また、6カ所の圃場の中には耕作放棄地を活用している圃場もあり、農業活性化の重要な役割も担っています。
さらには、2019年(令和元年)6月に榑原町と連携協定を締結し、地元高校生や観光協会がブドウ栽培にも参画するなど町ぐるみの取り組みを行うほか、香北では香美市老人クラブがこのブドウ栽培を通じて『ぶどう部会』を立ち上げ、会員の方たちと協同して圃場に関する運営・管理を行うなど、県内各地の人や地域をつなぐことで、企業として新たな価値をつくっていくことを目指しています。

ガラス張りの開放的な建物を入るとワインに合う県内各地のおいしい食材が豊富に取り揃えられており、イートインコーナーやワイナリーには欠かせない試飲コーナーもあります。アルコール以外にもソフトドリンクや濃厚な牛乳(高知県南国市の斎藤牧場)を使用したソフトクリームを提供するなど、お子さま連れにも気配りを忘れないようにしています。



各種ワインの試飲(有料)が可能



県内各地から取り揃えたワインに合うおいしいもの

未来の高知像

井上社長を取材して感じたこと。それは、ショップが儲かることではなく(もちろんそれも一要因ではありますが)、未来に向かって井上社長自身が好きなワインで高知を元気にしたいという情熱です。少子高齢化が進む中、この取り組みを通じて若い人に地元の良さをもちと知ってもらいたい、そして次代を担う若い世代に高知の未来を託したい、そんな眼差しがありました。



山側はワイナリーとジャストフィットするシャトーの風景(右奥)



外壁から続く石灰石の内壁

は自社の石灰石を使用しています。その壁は、全国的にも知られている香川県庵治石の職人が一つ一つの手作業で石灰石を削って組み上げたもので、その姿は圧巻です。山側を見ればシャトー、海側を見れば眼下に広がる高知平野が一望できるロケーション。ここにもショップの「こだわり」が詰まっています。



海側は眼下に広がる高知平野をテラスから一望できる

来を託したい、そんな眼差しがありました。全国に誇れる高知の食とワインという「点」同士を井上ワイナリーが結びつけることにより「線」となり、その「線」が地域住民や次代を担う若者によって、高知に農業維新を興す「面」につながっていく。そんな日を待ち望んでいます。



代表取締役社長 井上氏

data

井上ワイナリー株式会社

【代表取締役社長 井上 孝志】

- 香南市野市町大谷1424番地31
- TEL:0887-50-6694
- 営業時間(shop):10:00~18:00
月曜定休(祝日の場合は営業)



■ホームページ↑



■YouTube↑



■Instagram↑



経営上のお悩み、相談しませんか？

「よろず支援拠点」は、国が平成26年度から全国に設置している無料の経営相談所です。中小企業の皆様の売上拡大や経営改善等、経営上のあらゆるお悩みに対応します。

ふるさと納税セミナー in 仁淀川町

ふるさと納税で町を元気に

今回は、仁淀川町役場、仁淀川町観光協会、仁淀川町商工会と連携し開催した「仁淀川町ふるさと納税セミナー」についてご報告します。

来年には日本の植物学の父、牧野富太郎をモデルとした連続テレビ小説『らんまん』が放送予定となっており、ますます仁淀川流域が全国的に注目されること間違いなしです！

この機会にあわせ、ふるさと納税の寄付額拡大に向けての準備を今からコツコツ始めることで、町内事業者様の売上拡大につなげていただけたらと思います。



右からふるさと納税担当吉川氏、古味町長、村岡Co

セミナー内容

当拠点WEB担当の村岡コーディネーターを講師として、4回に分けて開催しました！



セミナー会場の様子

第1回：ふるさと納税で売上を上げるためのページづくり

第2回：ふるさと納税で売上を上げるための写真撮影

第3回：ふるさと納税で売上を上げるための画像編集

第4回：ふるさと納税で売上を上げるための同梱物

※県外に支店のある事業者様には、オンラインでご参加いただきました。

お知らせ

今回、初めての開催となった「ふるさと納税セミナー」は、今後も第2弾・第3弾を計画しています。セミナーで作成した画像やテキストはふるさと納税だけでなく、自社サイトやネットショップにも使用可能です。ぜひご活用いただき、売上UPにつなげていただけたらと思います！

県内その他の地域でもご要望がありましたら、内容をカスタマイズしてセミナーを開催いたします。本拠点までどうぞお気軽にお問い合わせください。

相談者の声

A社：とても参考になりました。文章の表現方法、具体的にどんな文章を掲載するのか、細かい指導がありがたかったです。写真もゼロから撮るのではなく、今あるものを活用できて参考になりました。

B社：写真の撮り方など勉強になりました。ふるさと納税だけでなく、この知識を活かしてパンフレットなど自分たちで作れるようになったらと思います。

C社：今回のセミナーはこれまで参加したセミナーと違い、わたしたち事業者に寄り添ってくれた感じがしました。特に写真の撮り方などは、自社サイトでも活用できそうです。ありがとうございました。

【お問い合わせ・相談ご予約】 (公財)高知県産業振興センター内 高知県よろず支援拠点

□〒781-5101 高知市布師田3992番地2 高知県中小企業会館5階

□Email: yorozu@joho-kochi.or.jp

□TEL: 088-846-0175 □対応時間 8:30~17:15 (土日祝日を除く平日)

高知県よろず

検索



成長志向企業 伴走型支援事業 START

高知県よろず支援拠点では、令和4年7月11日から8月15日の期間に伴走支援を希望する事業者を公募しました。「成長を目指す事業者であること」「成長のポテンシャル（強み）とともに、意欲や熱意を持った経営者であること」「地域密着企業としてパワーアップを目指している事業者であること」の3つの視点で審査し、その結果4つの事業者を採択し、9月から本格的に活動しています。

【支援のイメージ】



本事業では、各事業者の取り組み内容を踏まえ、当拠点の経営戦略のプロフェッショナルが連携してサポートを行うチームを編成します。事業者の皆様とサポートチームのメンバーで、3カ月～6カ月間じっくりと**対話と傾聴**を重ねて本質的な課題を見極め、事業展開プランの提案やスケジュールの策定など進むべき道を**一緒に**描いていきます。

事業者の皆さまの“**新たな経営戦略の構築につながる可能性**”と“**成長のポテンシャル**”を高知県よろず支援拠点が最大限に引き出します！



花澤 礼志

地元金融機関42年の経験を通じ、「①ふらっと立ち寄れる敷居の低さ」「②何でも相談できる間口の広さ」「③話してよかった役に立つ存在」をモットーにお客様とお付き合いさせていただきました。どうぞお気軽にご相談ください。

有光 章雄

地元銀行での融資関連リスクの管理と総合的な企業診断の実績があります。皆様の潜在的な経営課題も含め、財務管理だけではなく、経営戦略や生産管理等多面的な観点からの課題の洗い出しを心がけてまいります。



大隈 富士男

継続した利益をあげる企業には生産性向上のしくみと差別化された競争力が必要です。それをもたらす人材の育成と近年の急速な環境変化にも対応できる企業に向けての発展を皆様と協働して達成していきたいと思ひます。

朝井 寿裕

この度、銀行を早期退職し高知に戻ってまいりました。常にお客様の目線に立ち、ご納得いただける提案を心がけております。高知でも皆様のお役に立てるよう、努めてまいりますのでお気軽にご相談ください。



パソコンを 快適に使う



ファイルメーカーでできる簡単機械学習

機械学習とは

機械学習とは、AI(人工知能)の一種で、機械(コンピューター)が大量のデータを学習することでパターンやルールを見つけ、自動的に情報を分析する技術のことです。

例えば、「製品A」の識別をしたい場合、機械にその製品の画像データを大量に学習させ、分析・解析ができるアルゴリズム(手順)を組み込むことで、入力した画像が「製品A」なのか否かを識別できるようになります。

学習させるデータは、量だけでなく高品質であること(活用する目的に合致していること)も重要です。



機械学習でできること

機械学習でできることは、大きく2種類(識別・回帰)に区別され、画像やテキスト、数値、音声などが機械学習の対象です。

① 識別(認識や分類)

学習させたデータと識別したいものが合致するか、合致しないかの認識や、分類させることができます。

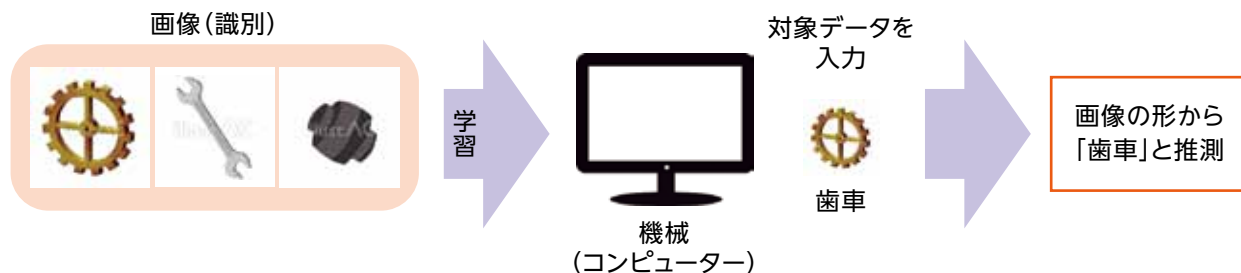
[活用例] 検査・検品、商品の自動会計、書類の分類、議事録作成支援など

② 回帰(予測)

一定の間隔で連続するデータを数値として学習させることで、今後の予測に役立ちます。

[活用例] 設備の故障予測、商品の需要予測、作物の生産量予測、天気予報など

機械学習イメージ(画像)



機械学習機能を利用してみよう

「機械学習」という言葉からは、データベース言語やプログラミング言語を勉強しないと使うことができないような印象を受けますが、Appleが提供しているモデル(Core ML^{※1})であれば、簡単にファイルメーカー^{※2}の機械学習機能を利用することができます。

今回は、今まで機械学習になじみがない方でもファイルメーカーで容易に画像を識別する方法について、すでに動物の画像を学習済みのCore ML「SqueezeNet(動物の種別を自動認識できるモデル)」を使って簡単にご紹介します。(この機能は、ファイルメーカーPro19以降のmacOS版で利用できます。)

※1 「Core ML」は、iOSやmacOSなどAppleのOS上で動く、機械学習フレームワークです。

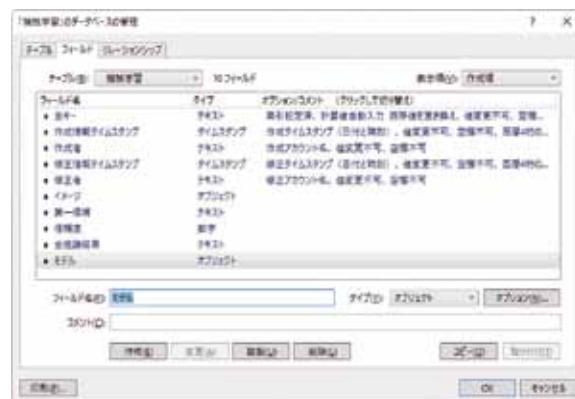
Core ML自体は、様々なモデルを作成することができますが、ファイルメーカーで使用できないモデルもあります。

※2 「ファイルメーカー」は、Appleの子会社であるClarisが提供するデータベース管理システムで、機械学習ができるのはPro19からになります。

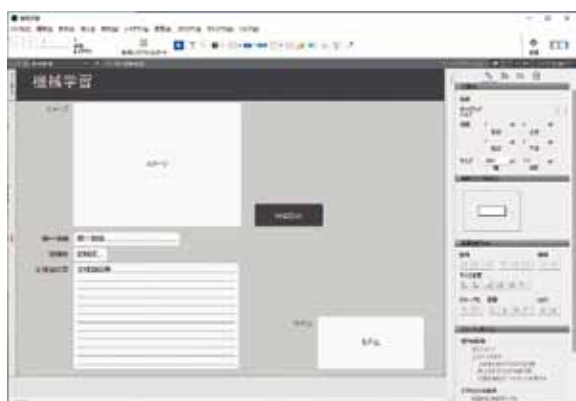
(1) テーブルの定義をします。



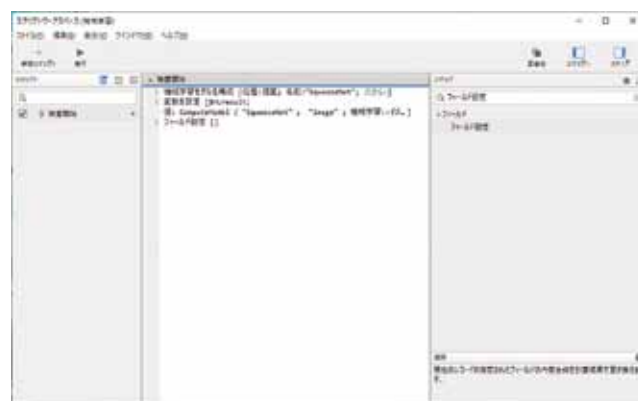
(2) フィールドの定義をします



(3) レイアウトの設定をします

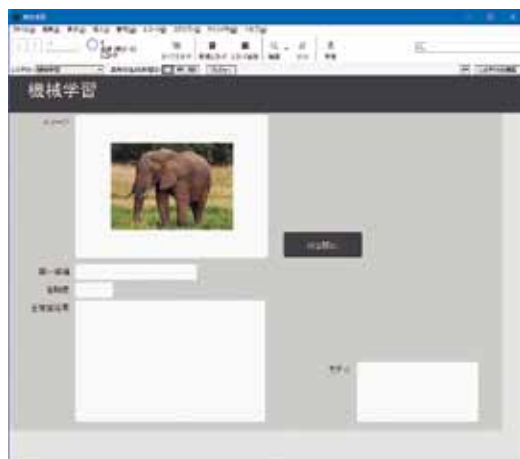


(4) ボタン処理の定義をします

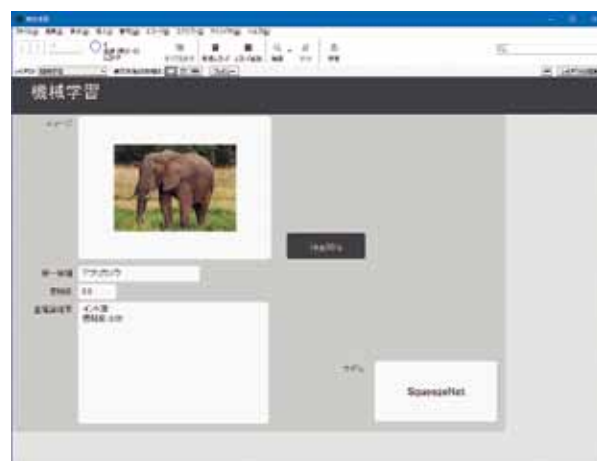


(5) 実行します

- ① アプリカゾウの写真をイメージ欄に貼り付ける
- ② **検索結果** ボタンを押す



(6) 実行結果が表示されます



→ 第一候補に「アフリカゾウ」と返答され、その信頼度も表示されます。

【参考動画】

(609)まだ間に合う！これから考えるClaris FileMakerでの機械学習活用 - YouTube

<https://www.youtube.com/watch?v=ZLT3y0ptYkY>

■ 今回のように、ファイルメーカーで学習済みCore MLモデルを利用する方法であれば、簡単に機械学習機能を利用することができますが、ご自分が使いたい学習済みモデルが提供されていることは少ないと思います。次回の11月号では、①識別(認識や分類)の活用例にある「商品の自動会計(商品検出)」について、Apple提供のCore MLモデル作成ツールCreate MLで、自作の機械学習モデルを作成して画像認識する方法をご紹介します。

「第24回 ジャパンインターナショナルシーフードショー」に出展しました

東京営業本部 東京事務所 外商コーディネーター 下川 功

8月24日～26日東京ビッグサイトにて「第24回ジャパンインターナショナルシーフードショー」が開催され、県内企業3社が出展しました。

「ジャパンインターナショナルシーフードショー」は、日本及び世界各国の素晴らしい魚や水産関連商材を国内外のバイヤーに紹介できる場として、世界中の水産業に係わる方々が集う見本市です。

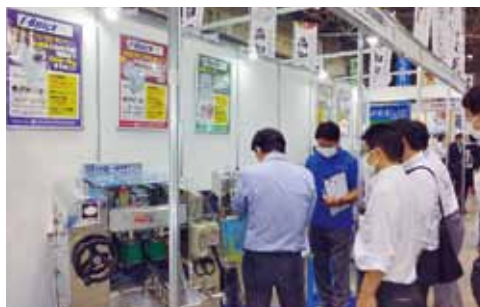
新型コロナ第7波の影響がありつつも、出展社数・来場者数は570社・18,820人（前年度比出展社数約50%増・来場者数約70%増）と盛況を博しました。

高知県産業振興センターブースでは、各社が実機の稼働や実演、映像などにより来場者へわかりやすい説明やPRを行い、外商コーディネーターも集客のお手伝いや商談のきっかけづくりを行いました。食品加工業者やバイヤーなどは、各社の特長のある製品に熱心に耳を傾けていただき、特に実演・試食については、多くのお客様に足を止めていただき商談につながるなど、大きな効果がありました。

また、通路を挟んだ向かい側には、高知県（水産業振興課）の「高知家の魚」ブースとして、おいしい魚や加工品を取り扱う事業者13社が出展しており、相互に来場者を紹介するなど、一体となって高知をアピールすることができました。

展示会後も出展いただいた企業の皆さまの販路拡大・成約につなげていけるようフォローさせていただきます。

出展企業	出展製品
ウシオ製作所株式会社	備長波（炭素管による炭焼器）
株式会社コアテック	スラリーアイス生成装置、コア・クリーン、コア・マイスター
理工エンジニアリング株式会社	F・Buickフィレマシン、ウロコ取り機、ハモ骨切り機、刺身スライサー



今後の予定（令和4年度下半期・東京）

<見本市>

- 令和4年10月12日～14日 国際農業資材EXPO(幕張メッセ)
- 令和5年 2月15日～17日 東京インターナショナル・ギフト・ショー(東京ビッグサイト)

<ミニ展示商談会>

- 令和4年10月18日 防災関連(製品・技術)ミニ展示商談会(第一ホテル東京)
- 令和5年 3月 1日 ギフト・ノベルティ関連製品ミニ展示商談会(第一ホテル東京)

【お問い合わせ】(公財)高知県産業振興センター 東京営業本部

東京事務所 □〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-3-3 内幸町ダイビル8F

□ TEL: 03-6452-8830 □ FAX: 03-6452-8831

大阪事務所 □ TEL: 06-6244-7934

名古屋事務所 □ TEL: 052-684-4904

東京営業本部

facebook

こちら→



新しい試験機器を導入しました（資源環境課）



衝撃試験機
(株)東洋精機製作所(型式:IT型)

資源環境課では、下記のような評価試験機器を導入しています。

樹脂の耐衝撃性を評価するための装置です。棒状の試験片に対し、重さや形状の決まった振り子（ハンマー）をぶつけ、ぶつけた前後でのハンマーの振れ角を測定します。この結果から試料が吸収した衝撃エネルギー量を求め、耐衝撃性の指標とします。

[スペック] 対応規格：JIS K7110（アイゾット）
JIS K7111（シャルピー）

[ハンマー容量] アイゾット：2.75J、5.5J
シャルピー：2J、4J



溶融樹脂流動性測定装置
(株)安田精機製作所(型式:No.120-FWP)

熱可塑性プラスチックの流動性や溶融粘度を示す指標（MFR：メルトフローレート）を測定する装置です。MI（Melt Index）と同じ意味で使われています。

測定方法は JIS で規定されており、シリンダー内に充填した樹脂に一定の温度と圧力をかけ、容器底の開口部から押し出された樹脂量を計測し、MFR（g/10min）を算出します。

[スペック] 測定温度 400℃（最大）
荷重 2.16kgf、5kgf

これらの他にも、保有する加工機器・分析機器を工業技術センターホームページに掲載しています。関心のある機器がありましたら、どうぞお気軽に資源環境課へお問い合わせください。

<資源環境課の試験設備機器紹介ページ URL>

https://www.pref.kochi.lg.jp/itc/item_list/item_section3/

技術者養成講座（生産技術課）のご案内

今年度開催する技術者養成講座の一部をご紹介します。

ぜひ企業の皆さまには関連する研修を体系的に受講していただき、生産現場の技術課題の解決や改善の動きにつなげていただきたいと思います。なお、研修費用は無料です。

研修への参加申し込みは、当センターホームページや個別に配信されるメールニュース（登録制）をご覧ください。日程調整中の研修につきましても、1カ月前を目安に日程を確定していますので、随時 HP 等でも更新をしていきます。

○材料工学

鉄鋼材料の熱処理について基礎から学ぶ研修や、鋼材の品質管理には欠かせない強度試験・組織検査等について学べます。

※各回とも時間は、13：30～16：30

- ・材料工学論 - 熱処理の基礎
令和4年10月19日、26日（全2回）
- ・材料試験 - (①材料試験、②金属組織、③成分分析)
①令和4年11月16日、30日（全2回）
②令和4年12月7日、14日（全2回）
③令和5年1月11日
- ・金属材料非破壊検査 令和5年1月下旬

○精密測定

ものづくりに欠かせない寸法測定や形状測定について基礎知識及び測定方法を学べます。

- ・精密測定 - CNC 三次元測定装置 令和4年11月頃
- ・精密測定 - 非接触三次元形状測定装置 令和4年11月頃

○AI 技術

人手不足の解消や生産性向上への期待から AI 技術への関心が高まっています。本研修では、AI 技術の基本概念や技術概要と AI の機械学習等に取り組む際の環境構築に便利な Docker の特徴や基礎技術について実習形式で学べます。

- ・ Docker 入門研修 令和5年1月～2月頃
- ・ AI 技術研修 令和5年1月～2月頃

○IoT 技術

近年、盛んに行われている DX の推進には、IoT 技術が重要なファクターとなっています。今回の研修では、IoT 化に必要なサーバの構築やセンサ、マイコンといった部品を使用した開発体験を通じて、社内への IoT 技術の導入方法を学べます。

- ・ サーバ編 令和4年11月2日
- ・ デバイス編 令和4年11月9日



高知県事業承継・引継ぎ支援センターが行う「親族内承継」

事業承継には、①親族内承継、②役員・従業員承継、③第三者承継の3つのタイプがあります。

今回は、子どもが事業を引き継ぐ場合などの①親族内承継でよく見られる課題について取り上げていきます(図①参照)。「息子さんが継いでくれるから良かったね」と言われる親族承継ですが、意思疎通がうまくいかず承継が失敗するケースも見られます。良好な意思疎通と相互理解が必須条件です。

1. 後継者候補はいるが、継いでくれるだろうか → まずは現経営者と後継者のコミュニケーションから

一般的に事業承継の対象は、人、物、金、知的資産と言われています。中でも知的資産は、承継すべき重要な経営資源ですが、目に見えにくいため承継することは容易ではありません。それゆえ現経営者は、後継者との「対話」を通じて理解を深め、事業の強みや弱み、経営課題等を共有することが必要です。



(図1) 事業承継に向けたステップ

2. 「いつ、だれに、何を、どのようにして」引き継ぐのか

→ 課題を整理し、具体的な対策やスケジュールを盛り込んだ事業承継計画を策定

事業承継計画書策定は、当センター登録の外部専門家である税理士に支援を依頼します。依頼を受けた税理士は現経営者と後継者の「対話」の場に同席し、両者が相互理解のうえ、共有された方向性を踏まえ計画を策定します。策定費用は国が支援しますので、事業者の負担はありません。この事業がスタートして1年の間に23先の事業者の方にご利用いただいています。

3. 事業承継時には、前経営者の個人保証も引き継がなければいけないのか

→ 経営者保証解除に向けた支援

経営者の個人保証は、事業承継のネックの一つになっています。当センターでは、事業承継時の個人保証解除に向けた支援として、「経営者保証ガイドライン」の3つの要件(①企業と経営者の資産・経理の明確な分離 ②債務返済能力 ③適時適切な情報開示)を充足しているかどうかの診断を行っています。要件を充足している場合は保証解除に向けた支援を、未充足の場合は改善点を指摘するなどアドバイスをを行います。法人の皆様には、この診断を受けられることをお勧めします。

4. 事業者の皆様へ

親族内承継は、後継者を決定後、引継ぐまでに長い時間をかける傾向にあると言われています。したがって、後継者が事業承継後、「経営力」を発揮できるよう早い段階から計画的に事業承継に取り組むことが重要です。事業者の皆様、60歳を過ぎたら将来の事業承継の方向性について、まずは当センターにご相談ください。

【お問い合わせ】 高知県事業承継・引継ぎ支援センター

□〒780-0870 高知市本町4丁目1番32号 こうち勤労センター4階
□TEL:088-802-6002

高知県事業承継 検索

高知県事業承継・引継ぎ
支援センターHP →



お～い会員さん

賛助会員の皆様をご紹介します！

株式会社エフティオー



会社案内 弊社は1974年5月に設立し、県内では老舗の警備会社です。創業以来、「社会の安全と安心の確立」を目指し、施設・機械・交通・雑踏及び身近と多岐にわたる警備業務で官民間問わずお世話になっております。

社内教育は公安委員会発行の各種資格取得者が人材育成に重点をおき、質の高い警備員を目指した指導を行っております。

社会公共のお役に立てるよう日々精進していく所存です。よろしくお願いいたします。

- 代表者：代表取締役社長
中島 久世
- 所在地：高知市若松町5-20
- TEL：088-884-1604



株式会社垣内



会社案内 「高知のエジソン」垣内保夫のDNAを引き継ぎ、産業用機械メーカーとして、設計・開発から製缶・溶接、切削加工、塗装・組立、据付まで一貫した生産を行っています。(株)技研製作所様のサイレントパイラー、(株)シンテック様のコンクリートポンプを受託製造しているほか、自社製品として、家畜ふんなどを粒状に成型する装置「粒造くん」、成型した粒を冷却する装置「ひえた君」を製造し、全国各地に販売しています。皆様の様々なアウトソーシングニーズにお応えします。

- 代表者：代表取締役社長
垣内 大輔
- 所在地：南国市岡豊町中島391番地8
- TEL：088-866-2848



高知県木材商業協同組合 KOCHIPRECUT



会社案内 高知県木材商業協同組合は県内材木屋26社からなる組合で木材の販売・プレカット加工、特に高知県産材を主体に販売・加工をしております。

プレカット加工ではあらゆる工法等、他社プレカット工場にはできない手加工も積極的に取り入れ、木造在来軸組工法のほぞ取りやボルト穴はもちろんのこと、従来のプレカット加工ではできなかった、登り梁や斜め梁などの特殊加工も最新のプレカットマシンの導入により生産可能になりました。

- 代表者：代表理事
山本 佳和
- 所在地：高知市仁井田4509番地
- TEL：088-847-7222



高知電気建設株式会社



会社案内 弊社は1953年の設立以来、発電電・送電線・通信・電気設備工事を中心に電気の安定供給で地域に貢献してまいりました。

今後とも重要なライフラインである送電線を守るべく、電力システムの改革、送電網の増強やエリアを超えた系統運用に対応し、熟練者の技術継承に努め、施工力を確保し安全最優先で高品質な施工を目指し日々向上に努めていきます。

- 代表者：代表取締役 会長
西村 敏夫
- 所在地：高知市比島町1丁目17-12
- TEL：088-823-0551



催し物名		主催者	場 所	会 期	営 業 時 間	催 し 物 ル
絵画展示販売会		アールビバン株式会社	ちばさん センター 大ホール	10月28日(金)～ 10月31日(月)	10月28日(金) 14:00～18:00 10月29日(土)～ 10月31日(月) 10:00～18:00	
ものメッセKOCHI2022 第11回高知県ものづくり総合技術展		高知県 (公財)高知県産業振興 センター	ちばさん センター 大ホール	11月10日(木)～ 11月12日(土)	10:00～16:00	
区 分	日 時	名 称		場 所		行 事 予 定 表
セミナー	10月17日(月) 13:30～15:00	Excelでここまでできる 小規模小売りの売上管理 (その1)		ちばさんセンター1階 商談室2		
セミナー	10月18日(火) 13:30～15:00	食品・インテリア・雑貨向け ネット通販のための商品ページ作成セミナー		ちばさんセンター1階 商談室2		
セミナー	10月19日(水) 13:30～15:00	SNS文書の書き方セミナー		ちばさんセンター1階 商談室2		
セミナー	10月21日(金) 13:30～15:00	お客様の心に響く キャッチコピーの作り方セミナー		ちばさんセンター1階 商談室2		
セミナー	10月24日(月) 11月16日(水) 両日 13:30～16:30	WEBサイト 「売上・収益アップ」実践セミナー 10/24 … 直前!GA4対応アナリティクス術 11/16 … “たまたま売れた”から“目標必達”へ		【オンライン開催】 ※新型コロナウイルスの状況が 緩和されれば下記会場にて 開催します。変更となる場合 は、ホームページ・メールでご 案内します。 ちばさんセンター2階 研修室1		
セミナー	10月24日(月) 13:30～15:00	Excelでここまでできる 小規模小売りの売上管理 (その2)		ちばさんセンター1階 商談室2		
セミナー	10月31日(月) 13:30～15:30	情報セキュリティセミナー 中小企業の情報セキュリティ対策ガイドライン		ちばさんセンター2階 研修室1		
セミナー	11月15日(火) 13:30～15:00	食品・インテリア・雑貨向け ネット通販のための集客セミナー		ちばさんセンター1階 商談室2		
セミナー	11月18日(金) 13:30～15:00	お客様の心をつかむ POPデザインセミナー		ちばさんセンター1階 商談室2		
【お問い合わせ】 高知県産業振興センター 088-845-6600						セミナーなどは事前に申し込みが必要で す。受付方法やその他の詳細については、 お問い合わせください。

高知ちばさんセンター貸し出し

会社内での研修や各種イベントに
高知ちばさんセンターを使ってみませんか？

商談室、会議室、研修室、多目的ホールは8～130人まで
対応できます。各種割引サービスも充実！

**大ホール
県内企業応援割引・単年度複数回割引等**

**商談室・会議室・研修室・多目的ホール
賛助会員割引等**



大ホール



多目的ホール



研修室1



研修室2



会議室



商談室2



商談室3



商談室4

◆ 基本使用料金

消費税込 (単位：円)

	面積 (㎡)	収容人員 (人)	全日 9:00～17:00	午前 9:00～12:00	午後 13:00～17:00	夜間 18:00～21:00	超過料金 1時間につき
			平日	平日	平日	平日	
大ホール	3,000	5,000	231,550	110,990	147,730	162,360	15,400
			土日休	144,540	192,720	212,630	20,130
多目的ホール	256	132	36,630	17,490	23,320	25,630	8,580
会議室	48	20	7,040	3,300	4,620	5,060	1,650
商談室(No.1～4)	24	12	3,520	1,650	2,310	2,530	880
研修室1	128	108	18,480	8,800	11,770	12,980	4,290
研修室2	80	45	11,660	5,500	7,370	8,140	2,640

※大ホール：別途清掃料、ゴミ収集料がかかります。※商談室：貸し出しを停止している部屋、時間帯があります。(冷暖房使用料は別途)

◆ 多目的ホール、会議室、商談室、研修室の基本使用料の割引

割引	適用条件	割引率
賛助会員割引	当財団の賛助会員が使用する場合	20%
併用割引	大ホールと併せて使用する場合	10%

※各割引は併用することができます。

◆ 大ホール基本使用料の割引

割引	適用条件	割引率
搬入出等割引	専ら準備、搬入、撤去などに使用する場合	20%
新規割引	新規に使用する場合	10%
準新規割引	2回目に使用する場合	5%
単年度複数割引	単年度に複数回使用する場合(2回目以降)	10%
片面割引	片面のみを使用する場合	10%
県内企業応援割引	高知県内に本支店を置く企業等が使用する場合	5%

※各割引は併用することができます。ただし、片面割引は、新規割引及び準新規割引とは併用できません。

NEW! (縦 95cm×横 165cm<75型>モニター)

◆ 電子会議システム 無料貸出中!

※キャスター付き

・研修室1、
研修室2のみ

・賛助会員以外も
利用可能



【お問い合わせ・お見積り・ご予約】 (株)四国環境管理センター ちばさん事業部(担当:中屋)

TEL:088-846-0311 FAX:088-803-8510 E-mail:diba-yonkan@cup.ocn.ne.jp

◆詳しくは、「高知ちばさんセンター」HPをご覧ください。<https://diba3.com/>



賛助会員 & 広告募集

当センターでは、賛助会員の皆さまに様々なサービスを企画し、役立つ情報を提供しています。

ぜひご利用いただき、経営の向上にお役立てください。

年会費は1口1万円で企業・団体・個人等どなたでもご入会いただけます。

また有料広告の掲載についても随時募集しております。



賛助会員の皆さまにご利用いただける主なサービス

企業情報検索

お取引先の企業情報の検索サービスを行っています。賛助会員以外の方には1件につき2,000円の実費をご負担いただきますが、会員の方は年会費1口につき5件まで無料でご利用いただけます。

※東京商工リサーチまたは(公財)高知県産業振興センターは、企業情報の使用により、いかなる損害が生じたとしても対価の減額、損害賠償、その他一切の責任は負いません。

DVDの貸出

生産、品質管理、社員教育やビジネススキルなどの課題解決に役立つDVD教材などを無料利用いただけます。

現在、産業振興センターで購入を検討中のDVD一覧をQRコードに載せていますので、ぜひチェックしてみてください。いただいた内容を参考に購入を検討します。

購入検討中のDVD一覧



https://joho-kochi.or.jp/center/dvd_request.php

「情報プラットフォーム」有料広告欄の費用を割引

県内企業や関係機関など多くの読者にPRしてみませんか?

〈通常〉裏表紙A4 1頁(県内・原版あり)¥40,000

⇒《賛助会員》なら **¥20,000**

月刊情報誌

「情報プラットフォーム」の無料配布

毎月1回1500部発行。

県内外の賛助会員、金融機関、商工団体等へ配布しています。

IT 110番

パソコンやネットワークに精通した専門家が会員企業の情報化を無料でサポートしています。

施設利用料金の割引

高知ちばさんセンター(大ホール除く)の会議室等のご利用料金について割引制度をご利用いただけます

お問い合わせ

(公財)高知県産業振興センター 賛助会員担当

TEL 088-845-6600 FAX 088-846-2556